



創立152周年 学校だより

# 勿来二小

令和7年 7月11日(金)

第15号



いわき市立勿来第二小学校長

## 水産業について学ぶ5年生

6月26日(木)5年生は、水産業に関わる人々の工夫や努力について理解を深めるために、地元の勿来漁港と、泉町にある夕月かまぼこ工場の見学に行ってきました。



勿来漁港では、漁船に乗せていただき、魚群探知機や気象レーダーのモニターも見ていただきました。子どもたちは、漁港で実際にとれた魚介類にも触れ、入札(せり)体験もさせていただきました。かまぼこ工場では、かまぼこの製作過程の見学の他、工場で働く方に、仕事のやりがいや、職業を選んだきっかけなどを質問していました。下に、感想を紹介します。



日渡 葵心さん

私は見学で心に残ったことが2つあります。1つ目は、船に乗ったことです。どこにも行かなかったけれど、どうやって魚を感知しているのかを知れて、とても嬉しかったです。2つ目は、魚とふれ合ったことです。ヒラメをさわりました。とてもヌルヌルしていて面白かったです。他にもさわれなかったけど、コショウダイやカスベというエイと会えました。短い時間だったけど、楽しかったです。また行きたいです。

小野 蓮華さん

私が漁港見学で心に残ったことは2つあります。1つ目は、いろいろな生き物をさわったことです。ナマコはヌメヌメしていたり丸っこかったりしてすごかったし楽しかったです。2つ目は、船に乗ったことです。少しゆれていて、横にたくさんのカニがいました。操縦も少しできて楽しかったです。生き物の大切さを学びました。

遠藤 優乃さん

私が漁港見学で勉強になったことが2つあります。1つ目は船の操縦です。船の操縦は意外と難しく、魚を捕ったことを示すメーターや機械がありました。2つ目は、水温です。水槽の温度を一定にすると魚の寿命がのびるそうです。漁港で仕事の大変さと、命の大切さを学びました。

## R7勿来二小の先生

いとう るみ  
名前 伊藤 瑠美 先生

担当 2年1組

出身 いわき市

Q1:お仕事の内容を教えてください。

A1:2年1組の学級担任と、研修主任(先生方の授業力を高める研修担当)や外国語主任(ALTに関わる仕事)などを行っています。

Q2:どうして先生になろうと思ったのですか。

A2:小4の時、算数の分数の授業で考えを発表したらほめられて嬉しかったこと、中1の時の英語の先生の授業がとても楽しかったことから、学校の先生になりたいと思いました。

Q3:好きな言葉と理由を教えてください。

A3:「I believe myself.」(自分を信じる)です。思うようにいかない時期があり、自分に自信がもてずに悩んでいたとき、絢香さんの「I believe」を聴いて自分を信じることの大切さを実感しました。

Q4:子ども時代の夢は何でしたか。

A4:幼稚園では洋服屋さん、小1~3の頃は銀行員(母に勧められて)、小4からは小学校の先生、中学に入ってから英語の先生か通訳者になりたいと思いました。

Q5:もし、今現在、1日だけ違う職業になれるとしたら、何になってみたいですか。

A5:好きなアーティストのマネージャーになってみたいです。

Q6:子どもたちと一緒に挑戦してみたいことや、楽しみにしていることがあれば教えてください。

A6:なこにフェスティバルが毎年楽しみです。子どもたちの出し物だけでなく、PTAの方々がバザーや抽選会などの企画を考えて行ってくれるので、子どもたちとともに今年も楽しみたいです。